

# 府内企業におけるテレワーク等のICT導入状況

< 新型コロナウイルス感染症に関する府内企業の実態調査 (8/3 | 報道提供資料) より >

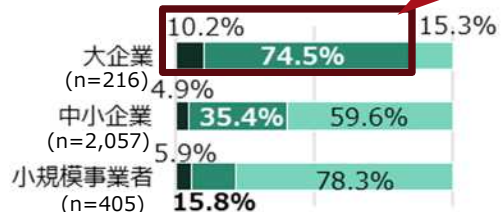
## 在宅勤務 (テレワーク)

◇コロナ禍を契機として、府内企業のテレワーク導入率は7.5倍の41.0%に増加、特に大企業は8倍超の84.7%に急増

### 《導入率》



### 【企業規模別】 84.7%



### 【業種別】

今回導入率	
情報通信業	78.6%
学術研究、専門・技術サービス業	58.4%
卸売業	44.7%

### 《今回導入企業の継続率》



大企業ではいずれの業種も同様に導入が進んでいるが、中小企業では業種によりばらつきがみられる

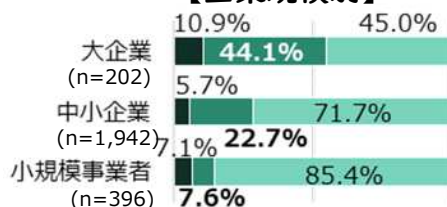
## オンラインでの商談等の営業活動

◇テレワーク以外にも、営業活動(4.5倍)などの事業活動におけるICT導入が加速

### 《導入率》



### 【企業規模別】



### 【業種別】

今回導入率	
情報通信業	53.8%
卸売業	31.6%
製造業	30.6%

### 《今回導入企業の継続率》

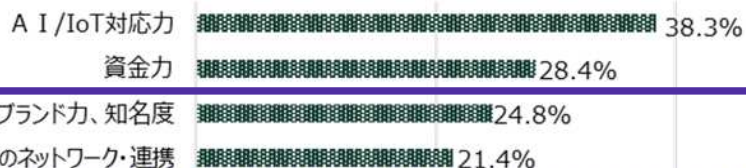


特に導入が進展している大企業や情報通信業に比べ、中小企業や製造業では導入が遅れているが、今回のコロナ禍を契機に進展がみられた

営業やICTを新たに導入した企業の9割以上で活用が定着

## 新事業実施に伴う自社の弱み

◇新事業に取り組む府内企業の最大の課題は「AI/IoT対応力」で、特に小規模事業者では「資金力」が課題



【企業規模別】	大企業	中小企業	小規模事業者
AI/IoT対応力	46.1%	39.7%	25.7%
資金力	9.9%	27.6%	45.7%

【調査概要】 実施：商工労働部・政策企画部 対象：府内企業10,000社 回収：3,057社(回収率：30.6%) 実施期間：2020/7/10~31

※本調査は、府内全企業(28万社)から対象となる1万社を無作為に抽出して実施した調査であるため、調査結果には、府内企業の全体を表す一定の代表性を備えている。